

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／海外／債券
信託期間	2019年6月21日まで（2014年6月30日設定）
運用方針	<p>米国企業が発行する米ドル建ての社債（投資適格社債およびハイイールド債券等）等を主要投資対象とし、主として利子収益の確保をめざします。原則として、信託期間内に償還を迎える銘柄に投資を行います。組入れにあたっては、投資適格社債中心に投資を行います。ただし、信託期間内に組入債券が償還した場合等には、米国債等に再投資することがあります。そのため、米国企業が発行する米ドル建ての社債の組入比率が低下することがあります。</p> <p>債券等の運用にあたっては、プリンシパル・グローバル・インベスターズ・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託します。</p> <p>組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。</p>
主要運用対象	米国企業が発行する米ドル建ての社債（投資適格社債およびハイイールド債券等）等を主要投資対象とします。
主な組入制限	<p>株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p> <p>外貨建資産への投資割合に制限を設けません。</p>
分配方針	元本超過額または経費等控除後の配当等収益のいずれか多い額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

米国社債ファンド （為替ヘッジあり）2014-06

愛称：アメリカン・コレクション



第4期（決算日：2018年6月25日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「米国社債ファンド（為替ヘッジあり）2014-06」は、去る6月25日に第4期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			騰落率	利益回り	債組入比率	債券先物比率	元残存率
		税金分配	みき騰落	期中騰落					
(設定日) 2014年6月30日	円 10,000		円 —	円 —	% —	% —	% —	% —	% 100.0
1期(2015年6月24日)	9,785		0	△215	△2.2	△2.2	97.8	—	94.7
2期(2016年6月24日)	9,803		0	18	0.2	△1.0	89.4	—	86.3
3期(2017年6月26日)	9,945		0	142	1.4	△0.2	93.0	—	70.4
4期(2018年6月25日)	9,839		0	△106	△1.1	△0.4	95.7	—	55.1

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドは、米国企業が発行する米ドル建ての社債（投資適格社債およびハイイールド債券等）等を主要投資対象とし、主として利子収益の確保をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	元残存率
		騰落	率			
(期首) 2017年6月26日	円 9,945		% —	% 93.0	% —	% —
6月末	9,960		0.2	94.1	—	—
7月末	9,977		0.3	94.5	—	—
8月末	9,969		0.2	92.7	—	—
9月末	9,974		0.3	94.4	—	—
10月末	9,958		0.1	93.9	—	—
11月末	9,933		△0.1	93.1	—	—
12月末	9,915		△0.3	90.4	—	—
2018年1月末	9,898		△0.5	90.8	—	—
2月末	9,868		△0.8	93.4	—	—
3月末	9,841		△1.0	98.0	—	—
4月末	9,849		△1.0	98.2	—	—
5月末	9,848		△1.0	96.7	—	—
(期末) 2018年6月25日	円 9,839		△1.1	95.7	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

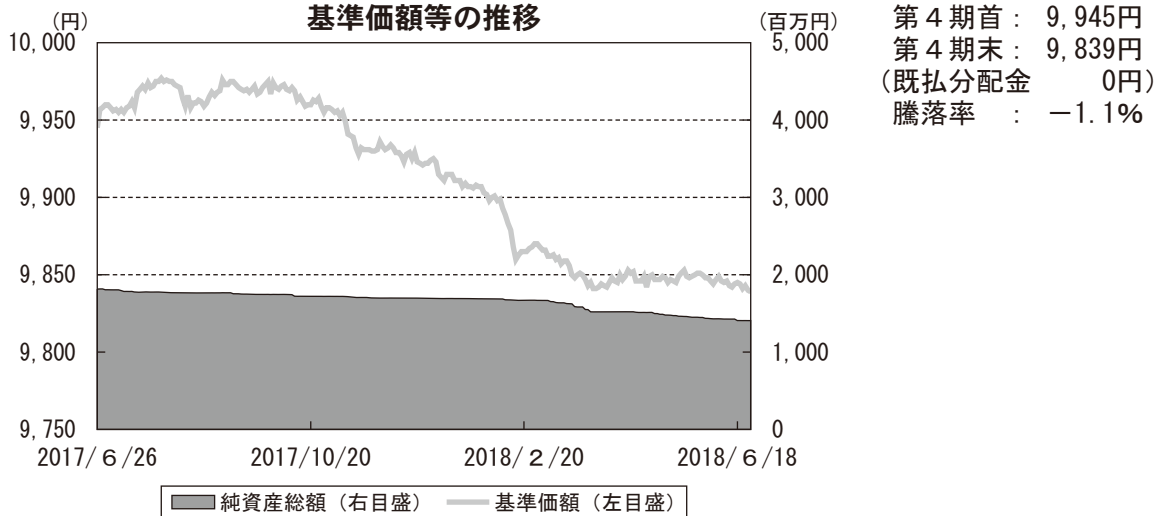
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

（第4期：2017/6/27～2018/6/25）

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ1.1%の下落となりました。



- ・ 分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・ 単体型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。



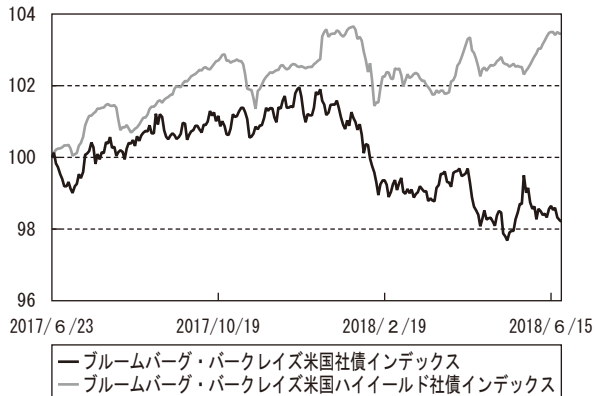
実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

下落要因

米国社債市況が下落したことや信託報酬等の費用等が基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

債券市況の推移
(期首を100として指数化)

(注) 現地日付ベースで記載しております。

(注) ブルームバーク・バークレイズ米国社債インデックスとは、ブルームバークが算出する米国の投資適格社債の値動きを表す指数です。ブルームバーク・バークレイズ米国ハイイールド社債インデックスとは、ブルームバークが算出する米国のハイイールド社債の値動きを表す指数です。

ブルームバーク (BLOOMBERG) は、ブルームバーク・ファイナンス・エル・ピー (Bloomberg Finance L.P.) の商標およびサービスマークです。バークレイズ (BARCLAYS) は、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシー (Barclays Bank Plc) の商標およびサービスマークです。ブルームバーク・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社 (以下「ブルームバーク」と総称します。) またはブルームバークのライセンサーは、ブルームバーク・バークレイズ・インデックス (BLOOMBERG BARCLAYS INDICES) に対する一切の独占的権利を有しています。

(第4期：2017/6/27～2018/6/25)

◎債券市況

- ・当期の米国社債市況を、投資適格社債市況・ハイイールド債券市況で見ると、投資適格社債市況が下落した一方、ハイイールド債券市況は上昇した結果、全体では下落しました。
- ・大規模減税等を目的とした米国税制改革法案の成立等を受けて、米国株式市況が堅調に推移する中スプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小したこと等がプラスとなり、ハイイールド債券市況は上昇した一方で、原油価格の上昇等を受けて市場のインフレ期待が高まったことや米国の利上げ等を受けて米国国債金利が上昇したこと等から、投資適格社債市況が下落した結果、米国社債市況は下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

- ・米国企業が発行する米ドル建ての社債（投資適格社債およびハイイールド債券等）等を主要投資対象とするとともに、為替ヘッジを行うことで為替変動リスクの低減を図る運用を行いました。為替ヘッジを行ったため、為替市況の変動が基準価額に与える影響は限定的となりました。
- ・銘柄選定に当たっては、信用リスクに配慮しつつ発行体のファンダメンタルズに照らして相対的にクレジット・スプレッドが厚く、投資妙味があると見られる債券を主な投資対象としました。また、信託期間内に償還を迎える銘柄に投資を行い、原則として償還まで保有するバイ・アンド・ホールド戦略を採用した運用を行いました。
- ・当期は、米国社債市況が下落したことや信託報酬等の費用等がマイナスとなり、基準価額は期首に比べ下落しました。

（ご参考）

利回り・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

期首（2017年6月26日）

期末（2018年6月25日）

最終利回り	2.3%	→	最終利回り	3.0%
直接利回り	4.7%		直接利回り	4.4%
デュレーション	1.4年		デュレーション	0.7年

- ・最終利回りは、原則として個別債券等における満期利回り（個別債券を償還日まで保有した場合の複利利回り）と、コール利回り（個別債券におけるコール（早期償還）日に早期償還されると仮定した場合の複利利回り）のうち、最も利回りが低いものを採用し、それらを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、原則として上記最終利回りを算出する際の償還日を用いて算出しています。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

下記は、プリンシパル・グローバル・インベスターズ・エルエルシー（プリンシパル社）提供の資料に基づき作成した運用状況です。

（ご参考）

種別構成

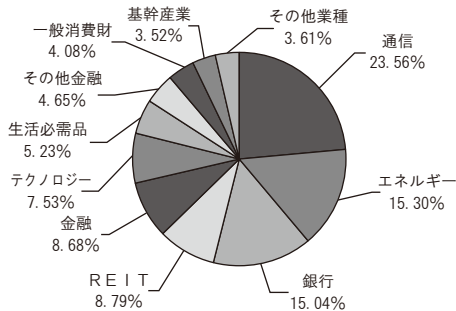
2017年5月末

2018年5月末

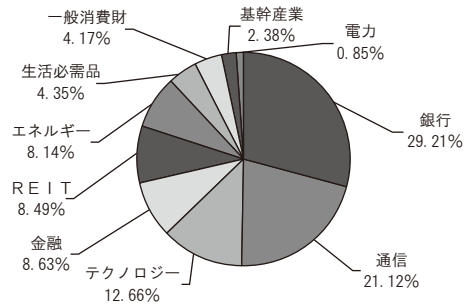
投資適格社債	66.95%	→	投資適格社債	83.44%
ハイイールド債券	33.05%		ハイイールド債券	16.56%
その他債券	0.00%		その他債券	0.00%

- ・比率は現物債券評価額に対する割合です。
- ・種別構成は、プリンシパル社が独自に分類したものです。
- ・その他債券は、米国債等の債券です。

（ご参考）
業種別組入比率
2017年5月末



2018年5月末



- ・比率は現物債券評価額に対する割合です。
- ・業種は、債券の発行体企業について分類したものです。
- ・業種はブルームバーグ・バークレイズ・インデックスの業種区分に基づいておりますが、一部プリンシパル社の判断に基づき分類したものが含まれます。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは、米国企業が発行する米ドル建ての社債（投資適格社債およびハイイールド債券等）等を主要投資対象とし、主として利子収益の確保をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配金】

決算期	1万口当たり分配金（税込み）
第4期	0円

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

◎運用環境の見通し

- ・米国の金融政策を巡り、米国社債市況は短期的に値動きが大きくなる局面も想定されます。ただし、中長期的には米国企業のファンダメンタルズが堅調に推移すると予想されること等から、米国社債に対する投資家需要は根強い状況が継続し、米国社債市況の下支え要因になると見えています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、信託期間内に償還を迎える銘柄に投資を行い、原則として償還まで保有するバイ・アンド・ホールド戦略を基本とし、為替ヘッジを行うことで為替変動リスクの低減を図り、安定的な利子収益の確保をめざす方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2017年6月27日～2018年6月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(57)	(0.575)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0.453)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.043)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.016	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	108	1.087	
期中の平均基準価額は、9,915円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2017年6月27日～2018年6月25日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカドル 3,171	千アメリカドル 3,323 (2,348)

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）
 (注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2017年6月27日～2018年6月25日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	43	—	—	452	43	9.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2018年6月25日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	額面金額	当 期			未			
		評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 12,141	千アメリカドル 12,281	千円 1,347,103	% 95.7	% 16.3	% —	% —	% 95.7
合 計	12,141	12,281	1,347,103	95.7	16.3	—	—	95.7

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利 率	当 期 末		償還年月日	
			額面金額	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	普通社債券					
	2.05 CITIGROUP 190607	2.05	525	520	57,133	2019/6/7
	2.1 APPLE INC 190506	2.1	425	423	46,465	2019/5/6
	2.2 BANK OF NY 190304	2.2	500	498	54,702	2019/3/4
	2.375 FIRST REPUB 190617	2.375	500	497	54,526	2019/6/17
	2.4 ENABLE MIDSTR 190515	2.4	50	49	5,453	2019/5/15
	2.45 ACTAVIS FUND 190615	2.45	560	556	61,063	2019/6/15
	2.45 MORGAN STA 190201	2.45	525	523	57,471	2019/2/1
	2.6 BANK OF AME 190115	2.6	475	474	52,059	2019/1/15
	2.6 WESTERN GAS P 180815	2.6	40	39	4,386	2018/8/15
	2.65 KINDER MORG 190201	2.65	250	249	27,382	2019/2/1
	2.7 DCP MIDSTREAM 190401	2.7	50	49	5,450	2019/4/1
	2.7 ENLINK MIDSTR 190401	2.7	50	49	5,455	2019/4/1
	3 ARC PROP OPER P 190206	3.0	540	539	59,217	2019/2/6
	3.25 SENIOR HOUSI 190501	3.25	550	550	60,364	2019/5/1
	3.4 AMERICAN TOWE 190215	3.4	550	551	60,511	2019/2/15
	3.5 GENERAL MOTOR 181002	3.5	535	535	58,777	2018/10/2
	4.375 SANMINA COR 190601	4.375	475	479	52,623	2019/6/1
	4.45 ROCK-TENN CO 190301	4.45	300	302	33,232	2019/3/1
	4.625 AIRCASTLE L 181215	4.625	150	151	16,597	2018/12/15
	4.875 Navient Cor 190617	4.875	520	526	57,782	2019/6/17
	5.25 PHI INC 190315	5.25	50	48	5,347	2019/3/15
	5.8 AT&T INC 190215	5.8	520	529	58,086	2019/2/15
	5.875 DELL INC 190615	5.875	540	553	60,713	2019/6/15
	6.25 INTL LEASE 190515	6.25	410	421	46,230	2019/5/15
	6.3 JPMORGAN CHA 190423	6.3	490	504	55,288	2019/4/23
	6.5 EH HOLDING CO 190615	6.5	46	47	5,197	2019/6/15
	6.9 SPRINT CAPITA 190501	6.9	380	390	42,828	2019/5/1
	7.5 GOLDMAN SACHS 190215	7.5	480	493	54,177	2019/2/15
	8.625 CSC HOLDING 190215	8.625	510	526	57,760	2019/2/15
	8.7 ANADARKO PETR 190315	8.7	80	83	9,127	2019/3/15
	8.75 CMS ENERGY 190615	8.75	100	105	11,525	2018/6/29
	8.75 TIME WARNER 190214	8.75	515	533	58,525	2019/2/14
	9 ENERGY TRANSFER 190415	9.0	450	470	51,635	2019/4/15
合	計				1,347,103	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

（2018年6月25日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	1,347,103	95.2
コール・ローン等、その他	67,723	4.8
投資信託財産総額	1,414,826	100.0

（注）期末における外貨建純資産（1,370,190千円）の投資信託財産総額（1,414,826千円）に対する比率は96.8%です。

（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=109.69円		
-----------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2018年6月25日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,768,132,779
コール・ローン等	44,892,865
公社債（評価額）	1,347,103,674
未収入金	1,362,364,883
未収利息	13,771,357
(B) 負債	1,360,907,044
未払金	1,353,306,560
未払信託報酬	7,570,134
未払利息	75
その他未払費用	30,275
(C) 純資産総額（A－B）	1,407,225,735
元本	1,430,260,406
次期繰越損益金	△ 23,034,671
(D) 受益権総口数	1,430,260,406口
1万口当たり基準価額（C／D）	9,839円

<注記事項>

- ①設定年月日 2014年6月30日
 設定元本額 2,591,514,859円
 期首元本額 1,824,723,502円
 元本残存率 55.1%

また、1口当たり純資産額は、期末0.9839円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は23,034,671円です。

③計算期間末における当ファンドの配当等収益額（76,524,566円）から経費（18,136,803円）を控除した額（58,387,763円）に、期末の受益権口数（1,430,260,406口）を乗じて期中の平均受益権口数（1,683,038,037口）で除することにより分配可能額は49,618,430円（1万口当たり346円）ですが、当期に分配した金額はありません。

④信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の25.5以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況（2017年6月27日～2018年6月25日）

項 目	当 期
(A) 配当等収益	76,524,566
受取利息	75,059,371
その他収益金	1,490,932
支払利息	△ 25,737
(B) 有価証券売買損益	△ 78,443,890
売買益	241,346,244
売買損	△319,790,134
(C) 有価証券評価差損益	2,501,590
(D) 信託報酬等	△ 18,136,803
(E) 当期損益金（A＋B＋C＋D）	△ 17,554,537
(F) 前期繰越損益金	△ 10,041,172
(G) 解約差損益金	4,561,038
(H) 計（E＋F＋G）	△ 23,034,671
(I) 収益分配金	0
次期繰越損益金（H＋I）	△ 23,034,671

（注）(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。
(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)
(2018年1月1日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。